

国際政策セミナー「国会による行政統制—ドイツの『議会留保』をめぐる憲法理論と実務」を開催します

国立国会図書館では、ドイツの代表的な公法学者の一人であり、議会の実務にも詳しいクリスティアン・ヴァルトホフ氏をお招きしてセミナーを開催します。重要な国政事項の決定には個別に議会の承認を必要とする「議会留保」の考え方と、その実務に与える影響等について、お話しいただきます。講演後は、行政法学、憲法学の専門家が加わり、パネルディスカッションを行います。ご参加をお待ちしております。

- * **日時** 2015年2月19日(木) 14:00~17:00
- * **会場** 国立国会図書館東京本館 新館講堂 (定員 300名)
(東京都千代田区永田町 1-10-1)
- * **参加費** 無料
- * **プログラム** 日独同時通訳付き
基調講演
クリスティアン・ヴァルトホフ氏 (Prof. Dr. Christian Waldhoff)
(ベルリン・フンボルト大学法学部教授)
パネルディスカッション
パネリスト・コーディネーターは別紙をご覧ください。

* お申込み方法

(1) ホームページ

国立国会図書館ホームページの参加申込みフォームからお申し込みください。
国立国会図書館ホームページ (<http://www.ndl.go.jp>) > イベント・展示会情報
> 国際政策セミナー (講演会) 「国会による行政統制—ドイツの『議会留保』をめぐる
憲法理論と実務」 URL <http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ipsbunken2014.html>

(2) FAX

①~④を明記の上、下記のあて先までお送りください。
①講演会名 (国際政策セミナー) ②氏名 (ふりがな) ③所属機関 (研究機関などに所属されている方は所属機関をご記入ください) ④電話・FAX 番号
あて先: 国立国会図書館調査及び立法考査局 調査企画課 連携協力室
FAX: 03-3581-2603

お問合せ先

国立国会図書館調査及び立法考査局 調査企画課 連携協力室 (芦田・河合)
TEL: 03-3581-2331 (代) FAX: 03-3581-2603 Email: ml-ipseminar@ndl.go.jp

(別紙)

基調講演者・パネリスト・コーディネーター 略歴

【基調講演者】

クリスティアン・ヴァルトホフ氏 (ベルリン・フンボルト大学法学部教授)
(Prof. Dr. Christian Waldhoff)

1965年生。ベルリン・フンボルト大学法学部公法・財政法講座担当教授、同大学法学部長。法学博士 (ミュンヘン大学)。ドイツの有力な公法学者の一人であり、平成25年9月には、衆議院欧州各国憲法及び国民投票制度調査議員団 (衆議院憲法審査会所属の議員により構成) が現地で説明聴取を行っている。著書、有力誌への掲載論文など多数。



【パネリスト】 (発言順)

はらだ ひろき
原田 大樹 氏 (京都大学大学院法学研究科教授)

昭和52年生。九州大学大学院法学府博士後期課程修了 (博士 (法学))。九州大学大学院法学研究院准教授等を経て、平成26年4月から現職。専門は行政法学。

たかだ あつし
高田 篤 氏 (大阪大学大学院法学研究科教授)

昭和35年生。京都大学大学院法学研究科単位取得満期退学。法学博士。京都大学大学院人間・環境学研究科助教授等を経て、平成16年4月から現職。専門は憲法学。

【コーディネーター】

むねすえ としゆき
棟居 快行 (国立国会図書館専門調査員・調査及び立法考査局政治議会調査室主任)

昭和30年生。東京大学法学部卒。大阪大学大学院高等司法研究科 (法科大学院) 教授等を経て、平成25年4月から現職。博士 (法学)。